

2026年日独スポーツ青少年同時交流(受入)実施要項 ＝スポーツ庁国庫補助事業＝

本交流は、日独両国のスポーツ少年団を中心とした青少年および指導者の相互交流により友好と親善を深め、国際的能力を高めると共に、両国の青少年スポーツの発展に寄与することを目的に実施する。

1. 主催

公益財団法人日本スポーツ協会日本スポーツ少年団
都道府県スポーツ協会都道府県スポーツ少年団
ドイツスポーツユースゲント(dsj)

2. 期間

2026年7月27日(月)～8月10日(月)

3. 参加者

ドイツ団:100名〔12グループ 97名(団員85名、引率指導者12名)、団長団3名〕
日本側受入:ホストファミリー、全体プログラムおよび地方プログラム各種交流参加者・受入関係者
※グループ編成の詳細は別紙『日独スポーツ青少年同時交流パートナー編成(2024-2027)』のとおり

4. 交流テーマ

ジュニア・ユーススポーツの未来をデザインしよう

5. プログラム

(1) 受入日程

- ① 全体プログラム(前半)[担当:日本スポーツ少年団]
期 間: 2026年7月27日(月)～7月30日(木)
場 所: 国立オリンピック記念青少年総合センター 等
- ② 地方プログラム[担当:受入道府県スポーツ少年団およびそのグループ内]
期 間: 2026年7月30日(木)～8月7日(金)
- ③ 全体プログラム(後半)[担当:日本スポーツ少年団]
期 間: 2026年8月7日(金)～8月10日(月)
場 所: ベルサール羽田空港/ヴィラフォンテーヌ羽田空港

(2) 地方プログラム[担当:受入道府県スポーツ少年団およびそのグループ内]

地方プログラムの実施にあたっては、各受入グループ幹事県を中心とした委員会を設け、その計画と実行にあたる。

(3) 経費

- ① 「全体プログラム(前半・後半)」期間中の受入経費については、日本スポーツ少年団が負担する。(各グループの分散・集結費含む)
- ② 「地方プログラム」期間中の受入経費については、受入道府県スポーツ少年団が負担する。なお、日本スポーツ少年団が手配する受入通訳の謝金は日本スポーツ少年団が負担する。
※別途「受入準備マニュアル」に詳細を記載

6. 個人情報および肖像権の取扱いについて

- (1) 日本スポーツ協会は、本交流開催にあたり、以下の目的のために個人情報を取得する。
(全体プログラム参加者)
 - ・ 交流の申込み手続きおよび参加資格審査
 - ・ 交流運営上必要な申込手続きおよび連絡ならびにプログラム編成および各種資料作成
 - ・ 報告書や SNS、各種広報物への掲載(氏名、道府県)
(ホストファミリー、地方プログラム各種交流参加者の一部)
 - ・ 報告書や SNS、各種広報物への掲載(氏名、道府県)
- (2) ホストファミリーおよび地方プログラム各種交流参加者・受入関係者の個人情報は、受入道府県スポーツ少年団が、それぞれ個人情報取扱事業者としての責任において、本交流の運営に必要な範囲内で取得、管理する。なお、それらの情報は交流パートナーであるドイツ団グループに提供されることがある。
- (3) 交流の様子は、参加申込書に記載されている情報(氏名、道府県、年齢)とともに主催者および主管団体を通じた公開、交流関係機関・団体および報道機関等による新聞・雑誌および関連ホームページ等への掲載、次回交流プログラムへの掲載等で公表することがある。
- (4) 交流関係機関・団体又はこれらに認められた報道機関等によって撮影された写真、映像が新聞・雑誌・報告書および関連ホームページ、インターネット等によって掲載されることがある。
- (5) JSPO は、本人またはその代理人から、保有する個人情報について開示、訂正、追加、削除、利用停止、消去の請求があった場合、法令に則って、所定の手続に従い誠意をもって対応する。また、本人から利用目的の通知を求められたときは、本人に対し、法令に則って、所定の手続に従い遅滞なく通知する。これらの請求については、JSPO 地域スポーツ推進部少年団課 国際交流事業担当者 (jjsa-kokusai@japan-sports.or.jp)まで連絡すること。
- (6) 日本スポーツ協会の個人情報保護方針は以下 URL から確認すること。
<https://www.japan-sports.or.jp/privacy/policy.html>

